

令和4年11月27日
作成：風早北部地域ふるさと協議会
防犯防災部

第5回防災活動に関する意見交換会議事録

- ◆ 開催日時：令和4年10月22日(土) 午前10時～午前11時20分
 - ◆ 会 場：沼南近隣センター2階 学習室1、2及び3
 - ◆ 出席団体：井堀内町会②・追花町会③・柏東パークホームズ管理組合・中郷町会・中の橋町会②・舟戸町会・緑台町会②・沼南エリカマンション管理組合②・塚崎区②・塚崎二丁目自治会③・塚崎三丁目自治会②・大津ヶ丘一丁目町会②・大津ヶ丘二丁目町会・サンパワー区管理組合・大津ヶ丘第三住宅管理組合・グランシティ大津ヶ丘団地管理組合・塚崎パークヴィラ自治会・リバティールヒル柏自治会・手賀の杜自治会②・大津ヶ丘第一小学校
- 以上20団体／32人…○数字は2名以上の参加団体の参加者数
オブザーバー参加：柏市沼南近隣センター1名

1. 防犯防災部長冒頭あいさつ（発言要旨は会議配付資料1枚目裏側を参照）

2. 協議内容

(1) 第4回会議議事録案の確認（内容は会議配付資料P1-3参照）

本件は修正なく確認され、今後当会ホームページ※にて近日中に公開を予定。掲載内容は<https://kazakita.org> から参照可能。

(2) 防犯防災部からの報告・協議事項

- 今期の各団体における防災訓練等の実施状況の確認（会議配付資料P4参照）

この中では、当会予算で訓練等への参加役員・住民に配布するキッチンラップの必要個数の最終確認を本会議中で実施、遅くとも11月6日の一斉防災訓練前日までに配布できるように準備を進めることを伝えた。←キッチンラップの要望のあった団体については、配付資料P4の一覧表中に掲載。

また、キッチンラップを住民・役員にお渡しする際は、会議配付資料P5-6掲載のニュース紙面も一緒に手交いただくよう関係団体

には依頼し、関係の団体には当該ニュース紙面もラップと同じ数で配付した。

- 今期において「ふるさと防災クイズ」を実施することで提案（詳細は会議配付資料の P13-15 参照）し、基本は当会ホームページにて 11 月 15 日、12 月 1 日、12 月 15 日に出題、インターネット利用が難しい方向けに問題紙面（A3 横長判を 1 枚）を 12 月 15 日以降、沼南近隣センター 1 階ロビーに配備予定で案内した。更に、団体での住民全戸への問題用紙の配布希望があれば、その対応を行うことで提示し、希望団体は会議配付資料（黄色の「クイズ参加申込書」）にて申込みいただくよう依頼した。また住民だけでなく、各学校教職員の皆さんの積極的な応募参加についても事務局より要請した。

(3) 11 月 6 日午前中の無線交信訓練実施要領の説明（会議配付資料 P7-9 参照）

柏市沼南近隣センターから 11 月 6 日午前中に予定の「安否確認訓練の実施結果」を無線機使用で報告することにつき、その実施要領の説明があった。なお、6 日は各団体代表 1 名（1 基）での交信とし、複数の機材を所有団体でも 1 基のみ使用して頂くよう伝えた。

併せて当部からは、本会議終了後（午後 1 時からの約 30 分間）、無線交信の感度を確認するため、上記の予行訓練実施も呼び掛けた。後者についての参加団体は以下の通りで、全ての団体で交信はトラブルなく終了（感度も良好）した。

《無線交信参加団体（五十音順）》

大井区井堀内町会、柏東パークホームズ管理組合、グランシティ大津ケ丘管理組合、サンパワー区管理組合、塚崎三丁目自治会、塚崎二丁目自治会、塚崎パークヴィラ自治会 以上 7 団体

事務局から、現時点での無線機チャンネルの割り当て状況を説明、無線交信訓練参加団体（実施者）は、訓練時前にチャンネル設定状況を改めて確認（11 月 6 日はチャンネル「20」）しておくよう申し伝えた。（会議配付資料 P10 参照）

議場からの質問：団体専用チャンネルが与えられていない団体は何故か？←複数台所有の団体に内部での交信用にチャンネルを割振ってい

る（1台のみの団体には不要であるため）。

(4) 前回の分科会協議結果の報告

- 学校体育館等の合い鍵を団体で所持することにつき、以下のとおり議場から発言があった。
- ✓ 風早中学校体育館等の合い鍵を管理する塚崎区(区長)から、合い鍵保管につきこれを責任をもって行えることが大条件である旨が発言された。大津中学校体育館の合い鍵を管理する追花町会も同意見。
- ✓ 大津ヶ丘第一小学校の体育館合い鍵保管については、前回協議を経ての学校側のご理解もあり、前回の協議参加の5団体（グランシティー大津ヶ丘、大井区中の橋、サンパワー区、大津ヶ丘二丁目、同三丁目）には合い鍵保管が出来ることとなった。
- 災害時に大怪我をしないための協議に関して、家具の転倒防止策も様々な方法があり、その指導が外部業者の紹介を含めたきめの細かいフォローが必要である。治療できる病院(医師や看護師)が足りない問題はあるが、野戦病院的施設の設置などを行政等に求めていくことが必要であるとの意見があった（野戦病院の設置に関しては、一年前の協議の場で柏市も大規模商業施設等を会場に開設するような腹案もあるが市医師会との協議は全く進んでいないのが実情との回答があったことを事務局から補足した）。
- 一部の団体で、災害時に避難場所である学校への避難移動は基本行わない予定であることが披露された。避難しても収容される場所に限界があり、事実上避難できないことが背景にある。←（事務局提案）集合住宅は一部損壊だけでも全戸住民の在宅避難が難しく、避難を余儀なくされることになる。学校以外の代替避難方法を考えておくことが重要である。その対応例として当会では、マイカー避難＋組立式テント避難を提唱しているが、一部の防災専門家からは、やみくもにこれを実施することには危険も内在しているとの指摘を受けている。マイカーでの避難場所によっては、洪水、地盤沈下、崩壊等も起こり得るため。

(5) その他

- 11月6日の風早中学校を会場にした、柏市防災安全課職員を講師に招いての講習会につき、改めて案内がされた。希望者は事前に塚崎

区長（またはふるさと協議会防犯防災部）に連絡をお願いしたい。
更に、本講習会で市に対する疑問や要望を発言する機会もあるので、
そうした意見があれば、同講習会を聴講されない場合でも、是非お
知らせ願いたい（11月5日までに当会宛メールで連絡をお願いします：
boux2@kazakita.org）。

- 本会議議事録案については、10月23日までに、印刷紙面又は
PDF データで開示(コメント依頼)の予定。
- 次回の本会議は年明け1月第四土曜日の午前中にて、12月末頃に
案内予定。また11月26日の講習会につき、防災担当者や防災活
動に関心を寄せる一般住民を対象に開催予定。案内チラシは今月末
までに配布予定の広報しょうなん第40号紙面に掲載して、住民向
けに案内予定であることをお知らせした。講習会受講申込みの締切
りは来月20日まで。（会議配付資料P11-12参照）

以 上